

宇佐市イベント情報(2025年6月～8月)

2025年6月12日				
開催日	行事・お祭り・イベント	場 所	内 容	お問合せ
4月～11月 毎週土日祝日	宇佐のマチュピチュ「天空の市」	西椎屋の景「宇佐のマチュピチュ」 (宇佐市院内町西椎屋地区)	宇佐市の主要観光地の一つである西椎屋の景「宇佐のマチュピチュ」にて今年も天空の市を開催中です。宇佐地域で作られた物産品や旬の農産物が販売されます。ぜひお越しください。 【時】10:00～15:00 ※天候により中止となる場合があります	南院内さとづくり協議会事務局 TEL:0978-42-5032
4月25日(金)～ 6月22日(日) 9:00～17:00	宇佐神宮御鎮座1300年記念 ・企画展「フォトギャラリー 藤田晴一氏の世界」 ・企画展「宇佐のいのり ―神仏をみつめる―」	大分県立歴史博物館 企画展示室	本年(2025年)は、現在、宇佐神宮の上宮が所在する小椋山(小倉山)に八幡神が鎮座してから1300年を迎える。この宇佐神宮をはじめ、歴史公園「宇佐風土記の丘」に残る大小の古墳群、さらに国東半島の六郷山寺院群など、宇佐・国東地域は県下有数の歴史・文化遺産の宝庫といえる。2つの展覧会では、宇佐・国東に伝わる有形・無形の文化財を、写真家・藤田晴一氏の作品及び多様な文化財を通して紹介するものとする。なお、2つの企画展は2部構成で、第1部の開催期間が6月22日まで。第2部は7月4日(金)～8月31日(日)の開催となる。 【関連講座①】「写真家が語る宇佐・国東の魅力」 講 師 藤田晴一氏(写真家) 日 時 令和7年5月25日(日)13:30～15:00 【関連講座②】「考古学からみた虚空蔵寺・弥勒寺」 講 師 土谷崇夫(歴史博物館主任研究員) 日 時 令和7年5月27日(火)13:30～15:00 【ギャラリートーク】 日 時 令和7年6月4日(水)14:00～15:00	大分県立歴史博物館 学芸調査課 土谷崇夫 企画普及課 佐藤千愛 TEL 0978-37-2100
5月3日(土)～ 10月末まで	岳切溪谷 キャンプ場オープン	岳切溪谷キャンプ場入口駐車場(宇 佐市院内町定別当)	「岳切溪谷」は耶馬溪溶結凝灰岩の一枚岩の上を清流が流れる、約2kmの水流遊歩道になっています。毎年、澄み切った冷たい水と新緑を求めて、多くの方々がキャンプを楽しんでいます。 【宿泊施設営業期間】平日・土日祝日オープン: 7月、8月 土日祝のみオープン: 5月、6月、9月、10月 【コテージ利用料金】 5人用コテージ(1棟): 13,750円(キッチン、シャワー、水洗トイレ、空気洗浄機付) 7人用コテージ(1棟): 19,250円(キッチン、シャワー、水洗トイレ、空気洗浄機付) 15人用バンガロー(1棟): 16,500円(キッチン、シャワー、水洗トイレ、空気洗浄機付) 30人用バンガロー(1棟): 33,000円(キッチン、シャワー、水洗トイレ、空気洗浄機付) 貸し毛布(1枚): 200円 【オートキャンプ場の料金】 1区画 2,200円	岳切溪谷管理棟(営業期間のみ) TEL0978-42-6326 院内支所産業建設課 (シーズンオフ時) TEL0978-42-5111(内514)
6月14日(土) 13:00～15:30	宇佐市男女共同参画講演会	宇佐文化会館 小ホール	広く市民の皆様には男女共同参画社会について考えていただくことを目的とした講演会。講師は家事シェア研究家である「三木 智有」氏。	市人権啓発・部落差別解消推進課 男女共同参画係 TEL0978-27-8122
6月15日(日)	第38回 わんぱく相撲 双葉山杯	宇佐市総合運動場 相撲場	宇佐市、豊後高田市、国東市の小学校児童が学年別個人戦を行い、家族の声援を受けながら熱戦を繰り広げます。 【時】9:00～17:00(予定) 【料】無料	宇佐青年会議所 TEL0978-33-5144
6月20日(金) ～7月7日(月)	宇佐空の郷 セタ祭り	宇佐空の郷	宇佐空の郷にて、宇佐の歴史、戦争についての学びの場とすることや、後世に伝えることを目的に、セタの笹を設置し、来館者による短冊への記入や飾りつけを行います。6月20日(金)13:30から、普照こども園児による合唱を披露します。 【展示(装飾)期間】6月20日(金)13:30～7月7日(日) ※荒天中止	市教育委員会社会教育課 TEL0978-27-8200
6月22日(日)	『宇佐クロダマル物語』 黒大豆「クロダマル」 種まき体験	宇佐中学校 校庭 (宇佐市大字橋津434番地)	大分県最大級の穀倉地帯である宇佐平野を擁する宇佐市では、昔から穀物の栽培が盛んです。大粒の黒大豆「クロダマル」の栽培は平成21年から開始され、今では生産量が日本有数となっています。宇佐市にて、6月に播種、10月19日に枝豆収穫、12月7日に黒大豆収穫、1月11日に豆腐作りといった年間を通じて農業体験ができるイベントが開催され、今回は種まき体験などが行われます。 ※参加希望の方は下記問合せ先(北馬城地区まちづくり協議会:090-4344-5308)まで事前予約が必要。 【時】10時30分・13時00分(受付10時～) 【料】1,000円(中学生以上)、小学生500円、幼児以下無料(昼食付) ※小学生以下は要保護者同伴 ※準備物:農作業できる服装(軍手・長靴など)	【お問い合わせと申し込み先】 宇佐クロダマル物語実行委員会 TEL090-4344-5308(松本)
6月22日(日)	2025年 南尚物語 水の巻	金屋公園 (宇佐市大字金屋1089)	宇佐市金屋において、田植え(6月)、稲刈り(10月26日)、初絞りパーティー(3月1日)といった年間を通じた田植えから酒造りまで体験できるイベントが開催されます。 第1弾は、田植え体験を行います。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。 【時】9:30～受付、10:00～田植え、昼食あり、13:00頃解散 【料】参加費:中学生以上:1,000円 小学生:500円 小学生未満は無料 ※募集人数100名	宇佐南尚物語酒造実行委員会 事務局:渡部 TEL:090-9074-0952
6月22日(日)	御田植祭	宇佐神宮	御田植祭は、五穀豊穡を願う儀式で、稲作作業の所作を演技する美しいお祭りです。上宮での本殿祭の後、菱形池ほとりの斎場で斎田祭が斎行されます。郷司・水守・早乙女らが奏楽のうちに田植神事をします。斎場では、水守が斎田に水を注ぎ鎌を担いで斎田を三巡、その後に郷司が水守を従えて田を一巡します。神職による奉楽のうちに、花傘(はながさ)をかぶり田の神に扮した少女(早乙女)が田植行事をします。 【時】午後3時～	宇佐神宮 TEL0978-37-0001
6月24日(火) ～10月19日(日)	県内連携スタンプラリー 「おおいたで集めよう平和のかけら OITA Pieces of Peace」	宇佐市・大分市・日出町・佐伯市	今年は戦後80年の節目にあたります。旧海軍ゆかりの歴史がある宇佐市・大分市・日出町・佐伯市で実施する企画展や関連施設、コープおおいの平和イベントで連携したスタンプラリーを開催します。応募された方の中から抽選で特産品等をプレゼントいたします。 皆様ぜひ、ご参加ください。	社会教育課 平和ミュージアム建設準備室 TEL 0978-27-8200
6月30日(月)	夏越の大祓(おほらい)	宇佐神宮	夏越の大祓の起源は遠く神代にまで遡り、現在では毎年六月晦日と十二月大晦日に、宮中をはじめ伊勢の神宮・全国の神社で行われています。また古式に則り「茅の輪」が参道に設けられます。 水無月の 夏越しの祓へする人は 千歳の命 延ぶと言ふなり 拾遺和歌集(しゅういわかしゅう)に詠まれるこの和歌を歌いながら茅の輪をくぐると、無病息災で残る半年を過ごすことができるといわれています。茅の輪は6月13日(金)より6月30日(月)にかけて参道に設置されていますので、ご自由にお通りください。 【時】午後4時斎行(午後3時45分までに参集) 【場所】宇佐神宮 御輿掛 祓所(雨天の場合は絵馬殿になります) ※大祓に参加するには、初穂料が必要です。詳しくは宇佐神宮にお問い合わせください。	宇佐神宮 TEL0978-37-0001
7月10日(木)	宇佐神宮巫女体験	宇佐神宮・儀式殿 宇佐市南宇佐2859	宇佐神宮御鎮座1300年を記念して、宇佐神宮巫女体験を実施します。 巫女とは、白衣に緋袴姿、神事で舞や歌を神様に奉納する女性です。宇佐神宮の巫女体験では、巫女装束で清めの後、所作指導を受け、神楽舞の体験を行い、本殿での正式参拝や神楽奉納に参列できます。 【時間】12:30～16:00 【参加費】19,800円(税込)記念品(神楽鈴のお守り)付 【最小催行人員】5名(最大15名) ※未婚の女性限定 ※身長150cm以上 ※宗教上の理由で参加できない場合があります。詳しくはお問い合わせください。	宇佐神宮御鎮座1300年奉祝・ 勅祭記念事業実行委員会 TEL 0978-33-3433
7月12日(土) 10:00～15:00	JR柳ヶ浦駅総合案内所開所 一周年感謝祭	JR柳ヶ浦駅前広場および 駅総合案内所	柳ヶ浦駅総合案内所の開所一周年を記念しまして、市民の皆さまをはじめ、駅を利用される方、また、駅前広場で出店されています皆さまに対しまして、日頃の感謝と今後の更なる駅周辺の賑わい創出に繋がるよう感謝祭を開催します。 イベントには、屋台やキッチンカーなど美味しいグルメが11店舗出店予定のほか、駅前広場では賞品を懸けた来場者参加型ゲームや各種体験ブース、総合案内所ではガラボン抽選会や宇佐市銘酒の試飲会(11時からと13時からの2回)を行います。 また、7月12日は宇佐からあげの日ということで宇佐市観光PRキャラクターのうさからくんが柳ヶ浦駅に駆けつけてくれます。来場された皆さんと一緒にうさからくんの誕生日をお祝いしましょう。 【駐車場】市営柳ヶ浦駅駐車場(2時間無料)、トキハインダストリー長洲店屋上駐車場、駅前遊戯場跡地駐車場 ※駐車場の混雑が予想されますので、ご来場の際は、公共交通機関を推奨します。	都市計画課 都市計画・高速道係 TEL 0978-27-8180
7月中旬 ～10月頃	ぶどう狩り	市内各ぶどう園	宇佐市では、安心院地域を中心とするぶどう園や組合においてぶどう狩りを楽しめます。各園や組合によって栽培品種は異なりますが、皮ごと食べられるシャインマスカットや 糖度が高く種がないのが特徴のピオーネ、そのほかにも大粒の巨峰など、ぶどう農家が丹精込めて育てた新鮮なぶどうを味わうことができます。夏から秋のこの季節にしか楽しむことのできない「ぶどう狩り」。ご家族やご友人と出かけてみてはいかがでしょうか。 狩りといったぶどうの価格は時価での買取となります。 【時】8:00頃～17:00頃 ※いずれも各園により異なります。 詳しくは各農園にお問合せください。	(一社)宇佐市観光協会 安心院部会 TEL0978-34-4839
7月31日(木)～ 8月2日(土)	御神幸祭(夏越祭り)	宇佐神宮	宇佐神宮の恒例祭典で最も壮麗である御神幸祭(夏越祭り)は、古くは「御祓会(おほらいえ)」と称し、夏越神事として平安時代には既に斎行の記録が見られます。 三柱の御祭神(八幡大神・比売大神・神功皇后)がそれぞれの神輿にて、上宮本殿から境内の頓宮に遷御されます。頓宮で三日二夜を過ごされた後、再び上宮御本殿へと御還幸されます。神幸行列は、猿田彦神が道案内として先頭に立ち、鮮やかな色彩の装束をまとった「蝶」「鳥」「駒(馬)」の稚児が列を成します。続いて祢(かみしも)や直垂(ひたたれ)を着けた列奉行、太鼓・横笛・鉦を賑やかに奏でる道行囃子、三基の神輿、輿に乗った宮司と神職が従います。 中日となる8月1日は、境内の大尾山参道にて小笠原流弓馬術礼法による「流鎧馬神事」が執り行われ、2日の夜には厄除花火大会が催されるなど、境域は終日近郷遠来の参拝者で賑わいます。	宇佐神宮(神事・花火) TEL0978-37-0001
8月15日(金) 18:00～20:00	平和のともしびwithスカイランタン®	城井1号掩体壕横	戦後80年を迎えるにあたり、終戦記念日に戦没者の追悼を目的として開催する「平和のともしび」隣接地にてスカイランタンを打ち上げます。スカイランタンに願いを書いて一緒に夜空へ浮かべていただける方を募集します。	空がつながぐまち・ひとづくり 推進協議会 (社会教育課 平和ミュージアム 建設準備室内) TEL0978-27-8200